

科目区分	専門基礎分野	科目名	関係法規 I	対象学生	第3学年
		単位数(時間数)	1単位(15H)	学 期	第1学期
担当講師	事務職員				
科目目標	1. 保健・医療・福祉に関する法規について理解する。				
<b>授業概要</b>					
第1回	<b>法の概念</b> 1. 法の概念 2. 衛生法 3. 厚生行政のしくみ				
第2回	<b>医事法</b> 1. 医療法 2. 医療関係資格法				
第3回	<b>医事法</b> 3. 保健医療福祉資格法 4. 医療を支える法				
第4回	<b>保健衛生法</b> 1. 共通保健法 3. 感染症に関する法 2. 分野別保健法 4. 食品に関する法				
第5回	<b>薬務法</b> 1. 薬事一般に関する法律 3. 薬害被害者の救済など 2. 人などの組織を用いた医療関係法 4. 麻薬・毒物など				
第6回	<b>社会保険法</b> 1. 費用保障 2. 年金 3. 手当				
第7回	<b>労働法と社会基盤整備</b> 1. 労働法 2. 社会基盤整備など				
第8回	終了試験:1H				
<b>看護師国家試験出題基準</b>					
<p>人権、日本国憲法第25条、章内の各法律、病院、診療所、助産所、医療計画、医療施設の機能  病床機能報告、診療記録、情報公開、保健所の業務、市町村の業務、地域保健法の理念と指針  保健所、市町村保健センター、母子手帳、保健指導・訪問指導、健康診査・健康教育  健康診断・健康相談、感染症対策、予防接種、結核予防、新型インフルエンザ、食品安全確保対策  食品衛生管理制度、医薬品と医療用具の取り扱い、毒薬・劇薬・麻薬・血液製剤等の取り扱い  制度の基本理念、医療保健の種類、国民皆保険、高齢者医療制度、費用保障、保険者、被保険者  保険給付と利用者負担、給付の内容、要介護・要支援認定、介護老人保険施設、介護保険施設  介護予防、地域支援事業、地域包括支援センター、国民医療費の動向、在宅サービス実施機関  年金制度の体系、健康管理・職業病の予防、バリアフリー、マイナンバー制度</p>					
<b>授業の進め方</b>					
テキストや配布する資料を基に進める。					
<b>履修のポイント・留意事項</b>					
法の制度・しくみを理解した上で、医療上の法制度へとつながるように学習することが望まれる。					
<b>テキスト</b>					
系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度④ 看護関係法令 医学書院					
<b>評価方法・配点</b>					
終了試験:筆記試験					